

KASAI データバンク	人口／ 49,447 (－ 18)	世帯数／ 16,988 (＋ 25)
H20.7.31 現在 (前月比)	男／ 24,007 (＋ 3)	女／ 25,440 (－ 11)
	7月の出生数／ 31 人	死亡数／ 48 人



▲まつりのフィナーレ花火。

「エコ」をテーマに大盛況。第31回かさいサイサイまつり

8月3日、「第31回かさいサイサイまつり」が開催されました。今年は「エコ」をテーマに、ごみの排出を抑え、ちょうちんを無くし、会場の電力はバイオ燃料発電やグリーン電力で賄われました。この結果、CO2排出量は前年比約20%減で、予算も100万円以上の削減となりました。その他、エコカーの展示や試乗も行われ、子ども達は大喜びでした。

会場は延べ約5万人の人出で賑わい、メインステージでは、幅広いジャンルのステージパフォーマンスが展開。夜9時からは、北播磨最大級の3,600発もの打ち上げ花火が夜空を彩りました。



▲ソーラーカーの試乗。



▲会場にはたくさんの人出。

五百羅漢千灯会

いつ、だれが、何のために作ったのか明らかでない五百羅漢のある羅漢寺（北条町）で8月8日、約千本のろうそくを灯して先祖を供養する「千灯会」が行われました。

千灯会は毎年、同寺の本尊・薬師如来の縁日に開催。この日も法要の後、訪れた家族連れが石仏の前にろうそくを立て、手を合わせて先祖の冥福を祈りました。炎に照らされた400を超える石仏が、ぼんやりと暗闇に浮かび上がり、参拝者は幻想的な世界に包まれました。



▲ろうそくの炎が幻想的な雰囲気をつくる千灯会。

市内4事業者がエコアクション21(EA21)を認証登録

7月27日、健康福祉会館において、EA21を認証取得した市内4事業者に中川市長から認証登録証の伝達・授与が行われました。

ISO14001に代わる環境マネジメントシステムとして、昨年、加西市は全国の市町村として初めてEA21を取得しました。

加西市役所の成果を地元企業に水平展開するEA21イニシャルプログラムにより、今回EA21を認証した取得事業者は次のとおり。

(株)小西鉄工、芳生グラビア印刷(株)、(株)野田製作所、播磨機械工業(株)



▲EA21を認証取得された市内4事業者に伝達・授与が行われました。

市内在住インドネシア人のみなさんとのふれあい

7月27日、市民グループ加西ニューピープル（小林一仁代表ほか40名）主催の市内在住インドネシア人との交流会が鵜野町で開催され、市長も参加しました。得意のインドネシア料理（チョットマサカル）とバンブーダンスを披露。

交流会では、外国人が直面する生活や労働上の問題について市長に窮状を訴えるなど、活発な意見交換が行われました。



▲市長とインドネシア人のみなさんとの記念撮影。

「残された戦争遺跡と隠された列車事故」展

鵜野平和祈念の碑苑保存会（三宅通義会長）は、平和の素晴らしさを知ってもらおうと、「残された戦争遺跡と隠された列車事故」展を市役所1階ロビーで開催されています。8月29日まで（平日のみ）。

戦闘機「紫電改」を縮尺6分の1にした、全長1.5m・全幅2mの模型のほか、戦後の鵜野飛行場の写真や飛行場跡に残る防空壕・弾薬庫・対空機銃陣地の写真などを展示。また、国鉄北条線の網引駅付近で起きた列車転覆事故に関する資料なども展示され、戦後63年が経過した現在が、いかに平和なものかを改めて考えさせられます。



▲戦闘機「紫電改」の説明をされる同保存会の上谷昭夫さん。

少年消防クラブ防災体験教室

子どもの頃から、正しい火災予防知識と技術を身につけてもらおうと、加西市少年婦人防火委員会は市内小学生5・6年生を対象に8月5日、平成20年度BFC（少年消防クラブ）防災体験教室を開催。

参加した97人は、梯子車・消防車の見学、震度7の揺れを体験する起震車体験、消火・放水体験、煙の中を通り火災時の非難方法を習得する煙体験などを通して、火災の怖さを実感するとともに、火災予防を習慣とし、互いに協力することの大切さを実感しました。



▲消防隊員より説明を受ける少年消防クラブ。

新しい英語指導助手が来日

7月31日、本年度の新しい英語指導助手ガードナー・アリソンさん（22歳：米国カリフォルニア州）とモンゴメリー・リチャードさん（26歳：米国ジョージア州）が来日し、八巻教育長を訪問しました。

アリソンさんは、大学で日本語を学び、日本への留学経験も。日本語は堪能で、日本食も大好きとのこと。本業がコンピュータプログラマーのリチャードさんは、幼少時代から日本に興味があり、神社仏閣めぐりを楽しみにされています。

9月より、市内の小中学校・特別支援学校に赴任し、加西の子ども達に、生の英語を教えていただきます。



▲アリソンさん（左）とリチャードさん教育長室にて。

地域貢献を称え、県こうのとり賞を受賞

三木市で開催された「北播磨地域子育て応援ネット交流大会」において8月2日、高井功子（北条町横尾）さんが「兵庫県こうのとり賞」を受賞。加西市婦人共励会長、兵庫県婦人共励会理事として、市域を越えて母子家庭の健全育成に尽力するとともに、ボランティア活動の指導・育成を行うなど、こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献されました。

こうのとり賞は、地域社会において実践活動や住民活動を推進し、参画と協働による美しい地域づくりに貢献された方に贈られます。



▲県こうのとり賞を受賞された高井さん。

「人権文化をすすめる市民運動」ポスター、標語の入賞者

8月24日（日）市民会館文化ホールで開催される「人権文化をすすめる市民のつどい」に向け、市内の各園、各校から人権ポスターと人権標語を募集したところ、3,241点もの応募がありました。最優秀賞と優秀賞は次のとおりです。（敬称略）

■ポスターの部

最優秀賞 平田麗花（北条中2）

優秀賞 畑中友希（北条小3）

■標語の部

最優秀賞 片岡 拓（宇仁小5）

「知らんぷり、してるあなたも いじめっ子」

優秀賞 西村美里（富合小5）

「止めようよ！ だれかが止めなきゃ 私が止める」



▲最優秀賞 平田さんの作品



▲優秀賞 畑中くんの作品